

総務委員会事業計画

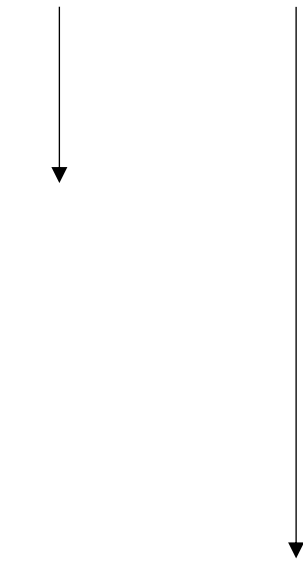
委員長 下条 祐貴

1. 基本方針

- 1 我々長岡青年会議所は時代とともに移り変わる社会構造と価値観の多様化によって生じ
- 2 る様々な問題や困難を解決するべく努力を積み重ねてまいりました。これからも時代の変
- 3 化をとらえて今ある課題に取り組み続けるには、メンバーが入れ替わる特性を強みとして
- 4 活かし、過去の実績から経験と想いを学び取り、継承した強固な基盤のもと誇りある組織
- 5 としての責任と自覚を持って希望ある長岡の未来とは何かを追求していく必要があります。
- 6 まずは、長岡青年会議所の基盤をより盤石なものとするために、これまで受け継がれて
- 7 きた会議手法や諸規定を委員会メンバーが熟知し、マニュアルの精査およびセミナーを実
- 8 施して伝播することで組織全体のスキルアップを図ります。そして、令和という時代の始
- 9 まりにメンバーが足並みを揃えて希望ある第一歩を踏み出すために、一年の活動の意義を
- 10 見出せる新年例会を執り行います。さらに、メンバーが自身の活動に誇りをもって主体的
- 11 に事業に参画するために、業務執行機関である理事会や最高決議機関である総会の意義を
- 12 伝え、夢あふれる社会の創造に向けた円滑で活発な会議を設営します。また、長岡青年会
- 13 議所が多種多様な個人や団体との信頼関係を醸成するために、我々の活動の意義と目標を
- 14 広く市民の方々に理解していただくべく各委員会事業の対外へ向けた発信手法を洗練させ、
- 15 社会にインパクトを与える効果的な広報を行います。そして、新たなる希望を次代へと繋
- 16 ぐために、理事長引継ぎ式を厳粛に執り行うとともに、活気ある卒業例会を設営して活動
- 17 の功績を讃える場とし、卒業生がさらなる挑戦に向かって歩き出せるよう送り出します。
- 18 組織の基盤としてより盤石となった総務委員会が各委員会に伝播した会議手法はメンバ
- 19 ー一人ひとりの思考や表現力を高め、未来の長岡青年会議所を支える人財を育み、実りあ
- 20 る事業構築を通して誇りとともに魅力ある活動を発信し、希望ある長岡の未来を描きます。

2. 年間スケジュール

1月	新年例会	会員拡大	理事会設営・広報活動
2月	定時総会		
3月			
4月			
5月			
6月	臨時総会		
7月			
8月	中間会計監査		
9月			
10月			
11月	定時総会		
12月	卒業例会、期末会計監査		



3. 会員拡大方針

拡大チーフを中心として早期から一丸となって拡大に向けて行動し、長岡青年会議所を支えるべく誠意と意欲のある4名以上の会員拡大を行います。